

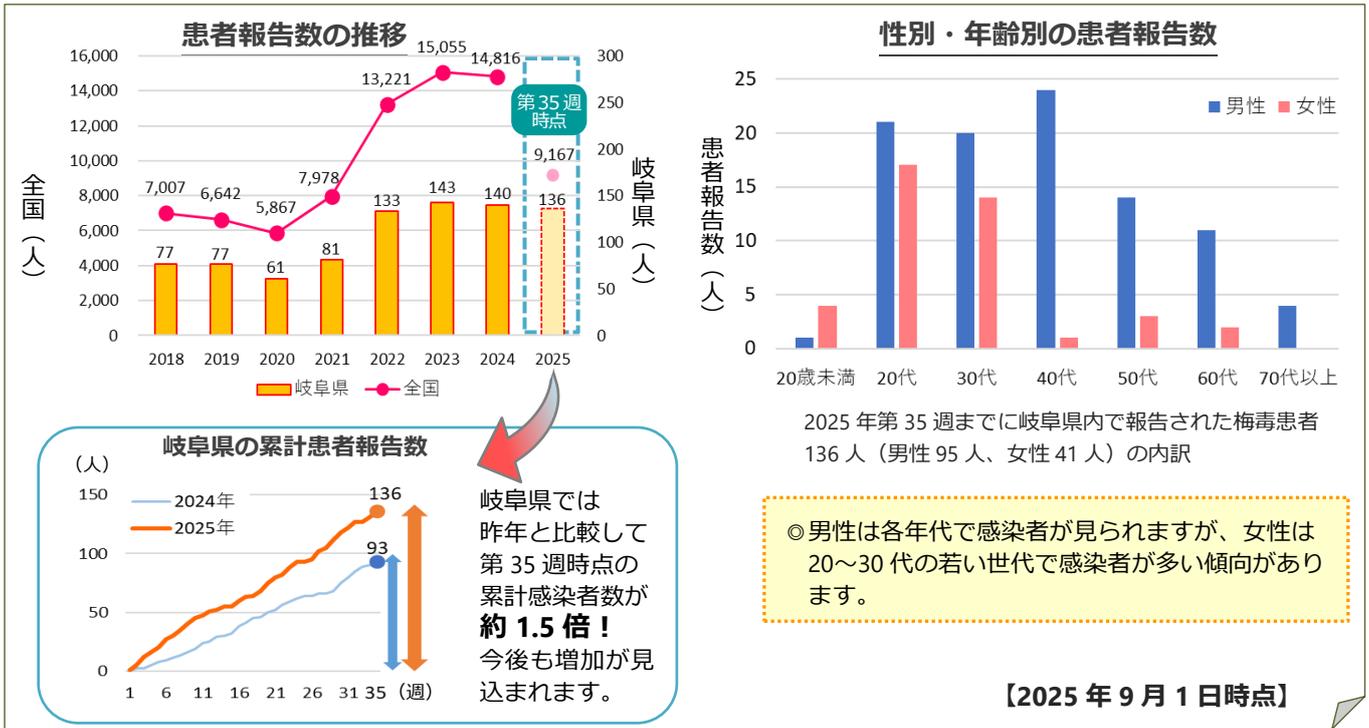
大人のための ぎふ感染症かわら版



令和7年9月4日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

梅毒患者報告数が昨年を上回るペースで報告されています！

性感染症の一つである梅毒の患者数が、近年全国的に急増しています。岐阜県でも、2025年の患者報告数は昨年の同時期に比べて約1.5倍に増加しています。主として性行為により感染しますが、妊婦から胎盤を通して胎児に感染する場合があります。



梅毒とは？

梅毒トレポネーマという病原菌による感染症であり、長い時間をかけて症状が進行します。感染後も無症状であることが多く、知らない間に他人に感染させてしまう場合があります。感染早期に抗菌薬による治療を行うことで完治しますが、治療をせずに放置すると、数年後に重い症状をおこし、場合によっては死に至ることがあります。

梅毒の経過

感染

早期梅毒 1期

早期梅毒 1期：感染から1ヶ月前後

感染した部位（陰部、唇、口の中、肛門など）にしこりができます。治療をしなくても数週間で症状は治まりますが、治ったわけではありません。

潜伏梅毒

早期梅毒 2期：感染から1～3ヶ月後

病原体が血液によって全身に運ばれ、手のひら、足の裏、体全体にうっすらと赤い発疹があらわれます。

早期梅毒 2期

治療をしなくても数週間～数ヶ月で症状がなくなることがあり、また、症状が再発することもあります。

潜伏梅毒

皮膚以外の臓器に様々な症状を起こすこともあります。

晩期梅毒

晩期梅毒：感染から数年後

皮膚などにゴムのような腫瘍ができることがあります。心臓、血管、脳など複数の臓器に病変ができ、死に至ることもあります。

一時的に症状が消えます

一時的に症状が消えます

妊婦・育児中の方へ ～梅毒は大人だけの病気ではありません～

妊婦が梅毒に感染すると、胎盤を通して胎児に感染し、死産や早産を起こしたり、生まれてきた赤ちゃんに重い症状を起こすことがあります（先天梅毒）。

また、ごく稀ですが、育児中の方が梅毒に感染すると、粘膜や傷口を介した接触により小児に感染する場合があります。



感染しているかどうかを知るには？

梅毒の感染は、医師の診察と血液検査（抗体検査）で判断します。皮膚や粘膜に異常があった場合は、早めに医療機関（皮膚科、泌尿器科、婦人科など）を受診しましょう。また、症状がなくても感染の不安がある場合は検査を受けましょう。梅毒の感染がわかった場合には、パートナーも検査を受けてください。

★ 県内の保健所で、匿名・無料で梅毒の抗体検査を受けることができます

保健所によって検査日が決まっており予約が必要です。

検査日は HIV 抗体検査と同日ですが、岐阜市保健所以外の7保健所では、梅毒のみの検査を希望することもできます。詳しくは下記をご覧ください。

県感染症対策推進課ホームページ「県内保健所の HIV・梅毒検査のご案内」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/444266.pdf>

感染しない、させないためには？

感染リスクの高い行動を避けることが基本です。下記でチェックしてみましょう。

高リスク！

- 不特定多数との性行為
- コンドームを使用しない性行為（オーラルセックスを含む）
- 性風俗店の利用、または従事

リスクあり！？

- パートナー以外との性的接触
- 新しいパートナーができたばかり
- 性感染症の検査を受けたことがない

自分自身のため、またパートナー、そして家族のためにも、**早期発見・早期治療**が何より大切です。感染の心配のある方は、**検査を受けましょう。**



そのほかの性感染症

梅毒と同様に、主に性行為を通じて感染します。

病名	性器クラミジア感染症	性器ヘルペス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症
病原体	クラミジア（細菌）	単純ヘルペスウイルス	ヒトパピローマウイルス	淋菌（細菌）
主な症状	男性 排尿痛、かゆみ	性器周辺のかゆみ、 痛みを伴う水ぶくれ、 潰瘍	性器周辺の鶏冠様の 特徴的な腫瘍	尿道炎
	女性 おりもの増加、不正出血 （比較的軽微な症状）			子宮頸管炎、尿道炎
後遺症など	不妊、早産	過労などで繰り返し再発	子宮頸がんの要因、 がんへの移行	不妊



通常は、インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症流行状況や予防に役立つ情報をわかりやすく解説した「ぎふ感染症かわら版」を発行しております。

くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

